平成３０年度三重県キャリア教育フォーラムまとめ

１　**日時**　　平成３１年２月１９日（火）１３時００分から１６時４０分まで

２　**場所**　　三重県総合文化センター小ホール（津市一身田上津部田１２３４）

３　**参加者**　１９６人
（感謝状贈呈事業所：２０人、事業所・関係機関：２７人、小中学校：４９人
市町等教育委員会：１９人、高等学校・特別支援学校：８１人）

４　**内容**

【第１部】１３時００分～１３時５０分

〇平成３０年度職場体験等受入事業所三重県教育委員会感謝状贈呈式

県教育委員会では、職場体験やインターンシップ等を通じて、児童生徒の勤労観・職業観の育成や学習意欲の向上に貢献していただいた事業所に対して、平成１９年度から感謝状を贈呈しています。

本年度は感謝状「職場体験・インターンシップ等」部門に２７事業所、「デュアルシステム」部門に２事業所、特別感謝状を５事業所に贈呈することとし、当日は１７事業所（感謝状：１４事業所、特別感謝状：３事業所）が出席し、廣田恵子教育長から感謝状を贈呈しました。

贈呈された事業所を代表して、トヨタカローラ三重株式会社四日市本社店の杉本隆明様から、「職場体験に参加された生徒の皆さんの姿勢や仕事に向き合う純粋さ等、企業側も刺激を受けることも多く、大きな相乗効果があると感じています。今後も職場体験学習に取り組んでいきたい。」との御言葉をいただきました。

特別感謝状記念品　協力：伊賀白鳳高校、伊勢工業高校、白子高校

【第２部】１４時１５分～１６時４０分

〇キャリア教育実践発表

「学校と社会をつなぐキャリア教育」をテーマに、地域の人材育成に尽力していただいている尾鷲商工会議所と、平成３０年度キャリア教育文部科学大臣表彰を受賞した四

日市市立羽津中学校、南伊勢町教育委員会、三重県立桑名北高等学校から実践発表をしていただきました。

＜発表団体・学校＞

・商工会議所のキャリア教育「しごと体験プロジェクト」について
　尾鷲商工会議所　中村　康太

・キャリア教育の視点を大切にした学習活動の充実
　四日市市立羽津中学校　校長　渡部　克博

・将来にわたり「ふるさと南伊勢町」に希望と誇りを持つ子の育成
　南伊勢町教育委員会事務局　学校教育係長　柴山　昌弘

・桑名北高校キャリア教育実践発表「みらいのキセキ」
　三重県立桑名北高等学校　主幹教諭　井上　和也

尾鷲商工会議所

市内の小学生を対象に、しごとの魅力を発見する「しごと体験プロジェクト」を開始。

キャリア教育の視点での学校カリキュラムの再構築と地域人材を活用した取組。

四日市市立羽津中学校

南伊勢町教育委員会

南伊勢町ふるさと教育全体構想を作成し、小中高等学校と地域や産業界が連携したキャリア教育を実践。

進路指導と学力向上を柱としたキャリア教育を、学校全体で組織的に実践し、成果を出した事例の紹介。

三重県立桑名北高等学校

＜感想＞

・　様々な校種や団体のキャリア教育の実践について聞くことができ、自校でも、学校全体として取り組めるような内容もあり、挑戦していこうという意欲の向上につながった。

・　尾鷲商工会議所と南伊勢町教育委員会の発表で、地域で生きることについて本気で支援しているところに感動した。学校はもっと地域に出て、地域に学ぶべきだと思う。

・　四日市市立羽津中学校のキャリア教育では、学校、家庭、地域等が一体となり、様々な子どもの活躍の場所を創っており、このような視点を忘れず、キャリア教育を実施していくことが必要であると感じた。

・　桑名北高校の発表で、学校全体がチームとして目標を共有してキャリア教育に取り組むことの重要性を改めて感じた。